

(大島町)
五島をつなぐ ～支庁の窓～ No. 4 1

大島支庁港湾課では、大島、利島、新島、式根島、神津島の各港において、安全性や利便性を高めるための工事を行っています。

今回は、その中から、波浮港の防波堤建設工事について紹介します。当課では、波浮港内の静穏度向上のため、平成18年度から沖合で防波堤を順次整備しています。本防波堤は、ケーソンとよばれる鉄筋コンクリートの函体を並べていくことによってつくられます。昨年度は7函目となるケーソンの据付工事を行いました。今年度は、8函目のケーソンの土台となる「マウンド」を築造する工事を行います。

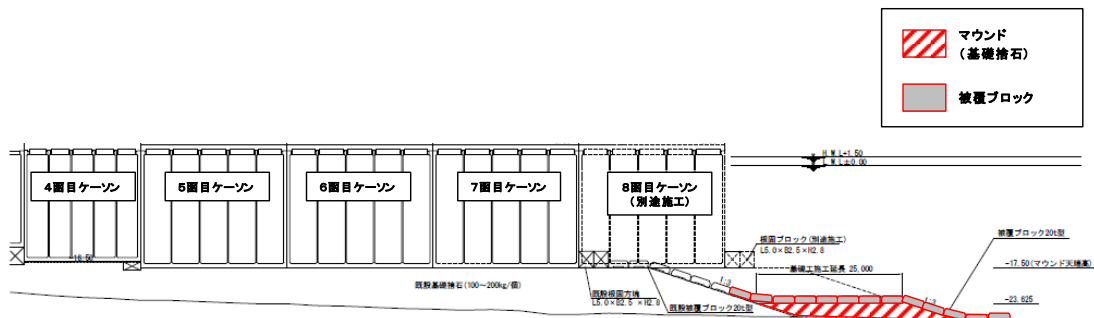
今後も、波浮港では防波堤をはじめとする様々な工事が実施されますが、皆様のご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。



工事場所



工事前（現況）



工事概要図

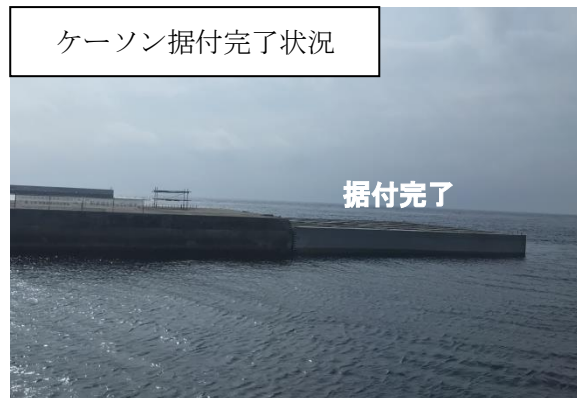
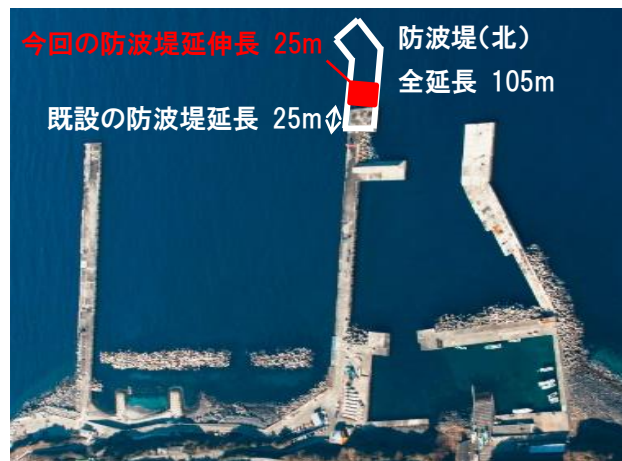
(利島村)
五島をつなぐ ～支庁の窓～ No. 4 1

大島支庁港湾課では、大島、利島、新島、式根島、神津島の各港において、安全性や利便性を高めるための工事を行っています。

今回は、その中から、利島港の防波堤建設工事について紹介します。利島港は、島内唯一の港湾であり、島民の生活や村の産業を支えるために客船や貨物船等の安定的な就航が不可欠です。本港では、港内静穏度を高めて船舶の就航率向上を図るため、防波堤の整備を進めています。

今年度の工事では、防波堤（北）の延伸を行っており、将来は全延長 105m となる計画です。本工事着手前は延長 25m でしたが、7月3日にケーソンの据付工事をを行い、25m 伸びて 50m となりました。港内静穏度を高めるため、今後も防波堤（北）の延伸を進めていく予定です。

利島港では様々な工事が実施されますが、ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。



(新島村)

五島をつなぐ ～支庁の窓～ No. 4 1

大島支庁港湾課では、大島、利島、新島、式根島、神津島の各港において、安全性や利便性を高める工事を行っています。

今回は、その中から、若郷漁港で施工中の津波避難誘導施設について紹介します。島しょ地域では、四方が海に囲まれていることもあり、津波への対策が急務となっています。その中で若郷漁港は、漁港区域と避難区域までの高低差が大きく急しゅんであることから、津波到達時間までに避難区域まで辿り着くことが困難となっています。

そのため、迅速かつ安全に避難区域へ避難ができるよう津波避難誘導施設の整備を進めています。現在、階段を設置する斜面の防護工事が途中まで進んでおり、今年度末には、階段本体の取付けが完了する予定です。

今後も港湾事業へのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



写真-1 施工前



写真-2 現在(H30.7月)

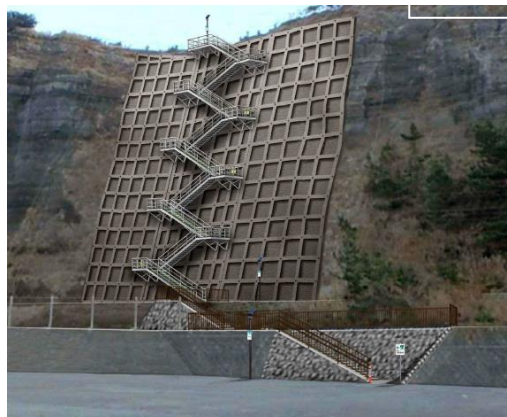


写真-3 完成イメージ

(神津島村)

五島をつなぐ ～支庁の窓～ No. 4 1

大島支庁港湾課では、大島、利島、新島、式根島、神津島の各港において、安全性や利便性を高めるための工事を行っています。

今回は、その中から、三浦漁港で施工中の津波避難誘導施設について紹介します。本施設は、地震により発生する可能性のある津波から、漁港利用者が安全かつ迅速に避難できるよう整備を行うものです。昨年度は斜面の防護工事を行いました、今年度は避難階段の設置工事を行います。

今後も港湾事業へのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

